

令和
4年度版

横浜市芸術文化教育プラットフォーム
学校プログラムのご案内

アーティストが学校へ



Outline | 概要

横浜市芸術文化教育プラットフォームとは？

横浜の子どもたちの創造性をはぐくみ、豊かな情操を養う機会を拡大するために、横浜などで活動続けるアートNPOや芸術団体と、地域の文化施設を中心に、学校、アーティスト（芸術家）、企業、地域住民、行政などがゆるやかに連携・協働する場が、芸術文化教育プラットフォームです。学校教育とアートをつなぐ「学校プログラム」を通じて、新しいアートの可能性をさぐっています。

学校プログラムとは？

アートの力を、 学びの基礎づくりに生かします。

私たちは、芸術文化のもつ創造性を通して、子どもたちが互いの力を認め合い伸ばしていく過程を大切に考えています。教科等との連動以外に、コミュニケーション能力の育成など、学びの基礎づくりの中で、力を発揮するのがアートです。自由な発想を導き、感性を育てることで、子どもたちの学習活動がより豊かなものになることを期待します。

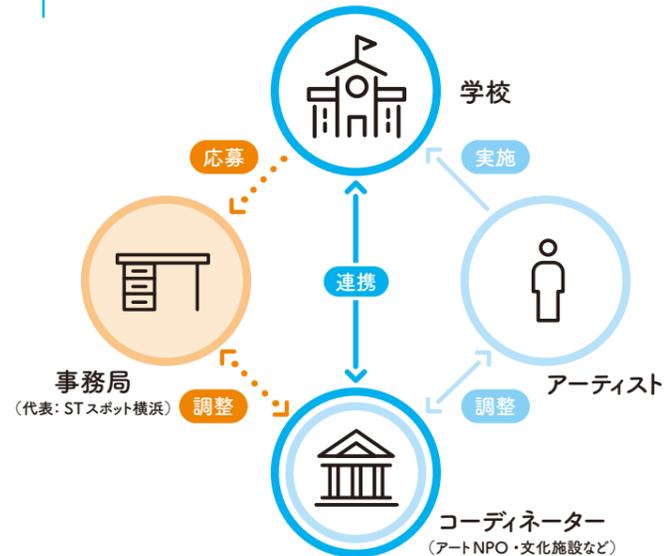
コーディネーターと先生が、 実施内容を調整します。

学校プログラムでは、ふだん文化施設や芸術団体で活動しているスタッフが、学校での実施内容を調整するコーディネーターとして、授業づくりを支援します。対象となる学年と教科等のねらいや、ふだんの学校の様子といった先生がもっている情報と、コーディネーターがもつ芸術文化分野に関する専門知識をかけ合わせることで、効果的なプログラムが実施できます。

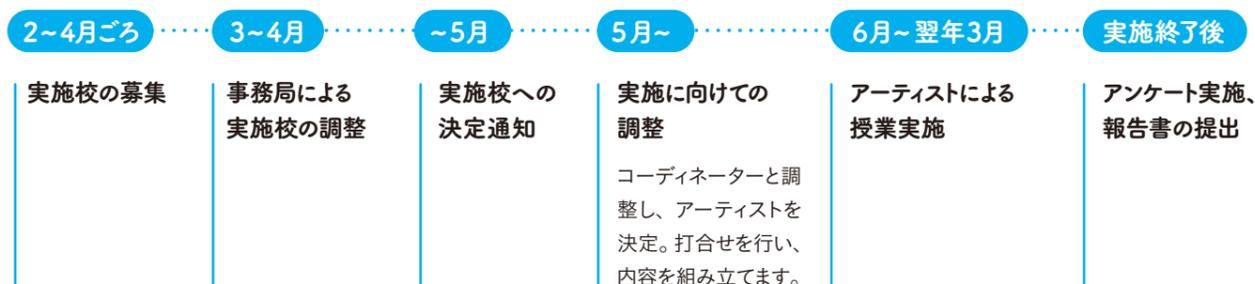
※コーディネーターについては25ページをご覧ください。

アーティストが、 直接学校へ出かけます。

平成16年度にスタートした、子どものための芸術文化・教育事業です。音楽・演劇・ダンス・美術・伝統芸能など、幅広い分野で活躍しているアーティストが、直接学校へ出かけます。「体験型プログラム」と「鑑賞型プログラム」の2種類があります。



実施スケジュール



学校プログラムには、2つの形（プログラム）、5つのジャンルがあります。

■プログラム

体験型プログラム

3日程度のプログラムです。具体的な体験を通して、アーティストとともにさまざまなジャンルの創造活動に取り組みます。ワークショップ形式で子どもの潜在的な創造性を引き出し伸ばしていくことを主眼に、体験する過程そのものを大切にしながら実施します。対象は1つの学年、取組は1～2クラス単位で行います。

鑑賞型プログラム

基本的に1日で終了するプログラムです。アーティストによる演奏やパフォーマンスを鑑賞することが基本です。その後アーティストのお話を聞くことで芸術文化を身近に感じることができます。音楽や伝統芸能などの鑑賞を通して、芸術に触れる機会を提供します。対象は1つの学年です。

■ジャンル

音楽 >>> p.04

目の前で縦横無尽に奏でられる「生の音」に触れてみます。鑑賞活動を足場に、自分たちが実際にやってみる体験へと活動を広げ、音楽の楽しさを実感していきます。

取組内容…声楽、器楽、クラシック、ジャズ、創作など



演劇 >>> p.08

自分のからだを使って演じる「表現」と、相手の思いを受け止める「コミュニケーション」を体験する活動です。学習発表会などと連動して、学校の中に小さな演劇空間を協力してつくりあげていきます。

取組内容…身体表現、パフォーマンス、コミュニケーション・ワークショップなど



ダンス >>> p.12

気持ちや感情など、言葉や文字にならないものをからだで表現するダンス。自分のいる空間をしっかりと把握して、まずはからだを動かしてみるところからはじめます。五感を研ぎ澄ませて、身体感覚の大切さを体験します。

取組内容…コンテンポラリーダンス、身体表現、ヒップホップなど



美術 >>> p.16

自分で考えて、自分でつくってみる。その面白さと難しさを体験します。のびのびと創作することを通じて、イメージや感覚をとらえ、表現する面白さを深めます。自分や友達の多様な表現に触れる機会となります。

取組内容…造形、絵画、アニメーション、写真、映像など



伝統芸能 >>> p.20

古くから伝わる楽器が織りなす音楽や、歴史を体現している伝統芸能特有のしぐさや身体表現、話芸の鑑賞や体験など、ふだん触れる機会の少ない伝統芸能の世界を感じてみます。知らない世界と出会う楽しさが広がります。

取組内容…狂言、落語、邦楽、箏など



目の前で縦横無尽に奏でられる「生の音」に触れてみます。鑑賞活動を足場に、自分たちが実際にやってみる体験へと活動を広げ、音楽の楽しさを実感していきます。

CASE 1 互いを感じ認め合い、みんなで合奏する



子どもたちにとって初めて出会うインドネシアの楽器「ガムラン」。まずは、どんな種類の楽器があって、どんな音なのかを体験して知り、最後にはみんなで合奏しました。自分1人だけでは成り立たない、みんなで息を合わせることで生まれる音楽を体感しました。

DATA

実施校: 大正小学校 (戸塚区)

コーディネーター: アートの時間

アーティスト: 櫻田素子 (ガムラン演奏家)

教科・科目: 音楽

実施概要: 体験型 / ガムラン / 4学年3学級84人対象 / 2020年11月 (全3日間)



3日間の流れ

1日目 ガムランを知る

ガムランとはどんな楽器なのか、どんな音が出るのかなどを知るために、まずはアーティストによる演奏を鑑賞しました。その後、実際に子どもたちが楽器に触れて、自分自身でどんな音が出るのかを体験しました。

2日目 いろいろな楽器に触れる

ガムランに少し慣れてきたところで、ゴングやクンダン、ガンサなどの楽器を子どもたちが担当しました。それぞれの担当楽器と友達が担当する他の楽器の音、全体の響きにも耳を澄ませ、演奏方法と響きと音楽との結びつきを発見し、味わいました。

3日目 みんなで合奏する

最終日は子どもたちによる合奏を発表しました。息を合わせることの難しさや心地良さを知り、自分1人の音だけでなく、周りの友達の声も聴いて演奏したり、指揮者なしで、演奏の始めと終わりを表現したりと、みんなで一丸となって取り組みました。

プログラムを終えて

先生からのコメント

Q1: どのようなねらいで、今回のプログラムを実施しましたか?

A: ふだんの子どもたちはやる気いっぱい意欲がある一方で、学習が定着しにくい面があります。今回のプログラムでは、ガムランの魅力的な音色や音楽をつくりあげるといった活動を通して、子どもたち一人ひとりの集中力やコミュニケーション力、表現力などを高められたらと思い実施しました。

Q2: 今回のプログラムで、子どもたちにどんなことが身に付いたと思いますか?

A: 演奏の終わり方にルールがあるのですが、全体の響きを聴きながら、子どもたちがうまく終わることができていたので、感じる心を働かせているな、と思いました。

アーティストからのコメント

子どもたちのしなやかな感性や好奇心に満ちています。その伸びようとするエネルギーが最大限生きるように、また、音の響きの不思議を味わい、音楽をみんなで生き生きと演奏する秘訣を発見できるよう、少しでも手助けできることはこの上ない喜びです。どの子も音や振る舞いの中に、お互いへの優しさが素直に、すてきに表現されていたことに感動しました。



コーディネーターからのコメント



不思議な響きのガムランですが、主に打楽器ということで、子どもたちも得手不得手なしに取り組めていました。20人程度の子どもたちが一堂に演奏できるようにと、アーティストが楽器を持ち込んでくださり、子どもたちは、まずその造形の美しさと音の広がりによって圧倒されていました。全身で音を感じ、息を合わせて「始めよう」「終わろう」とする子どもたちの姿に、音楽を介した会話を見るようでした。

コーディネーター紹介

アートの時間

アートの時間は、戸塚区を拠点に音楽・演劇・美術・ダンスといった分野のアートイベントやアートプログラムの企画運営をやってきました。近年は、「語ることも表現」というアートの視点から、誰でもが参加でき、いろいろな考えに触れられる場として、『ゆる哲カフェ』を運営しています。学校でのワークショップは、子どもたちが「日常」をより豊かに生きるために、アーティストの感性に触れるという「非日常」の体験を通して、『いつもと違う自分』の発見をしてもらえたらと思っています。これまでに学校プログラムでは、ガムランや身体表現、絵画などの授業を実施しています。

CASE 2 音楽を通じたコミュニケーション



音楽を通して人とのコミュニケーションを深めたいとのねらいから、打楽器アンサンブルの、相手の目線や合図を受け取り演奏する様子を目の前で鑑賞しました。子どもたちも2組に分かれてボディパーカッションに挑戦。みんなで協力するからこそ成り立つ音楽の楽しさを体感しました。

DATA

実施校: 美しが丘東小学校(青葉区) コーディネーター: 青葉区民文化センターフィリアホール
 アーティスト: 篠崎陽子(打楽器奏者)、齋藤綾乃(打楽器奏者) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 鑑賞型/打楽器/6学年2学級70人対象/2019年9月(全1日間)

CASE 3 自分の内側を表現する

子どもたちのコミュニケーション能力を伸ばすことを目的に、歌劇カルメンの一節を使い、発声や振りを練習し、発表しました。アーティストからコツを教えてもらい、子どもたちは少しずつ、自分の内側の感情を声やからだで表現してみることに挑戦していました。



DATA

実施校: 小山台小学校(栄区) コーディネーター: 認定NPO法人あっちこち
 アーティスト: 浜野与志男(ピアニスト)、金持亜実(ソプラノ歌手)、関口直仁(バリトン歌手) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/オペラ/4学年2学級49人対象/2020年9月(全3日間)

CASE 4 迫力ある生の歌声



歌うことが好きな子どもたちが、プロの歌声を間近で聴くことでより音楽の楽しさを感じられたらと、アーティストによる生の歌声を鑑賞しました。授業で歌ったり鑑賞したりした曲も取り入れたことで、迫力あるアーティストの歌声を子どもたちは身近に感じ、興味をもって聴いているようでした。

DATA

実施校: 西寺尾第二小学校(神奈川区) コーディネーター: NPO法人横浜シティオペラ
 アーティスト: 大隅麻奈未(メゾソプラノ歌手)、中山千恵(ソプラノ歌手)ほか 教科・科目: 音楽
 実施概要: 鑑賞型/オペラ/4学年3学級109人対象/2020年11月(全1日間)

CASE 5 チェロの音色に引き込まれて

プロの演奏家による生の演奏や表現力を間近で体験することで、子どもたちの感受性を育みたいと、チェロとピアノの演奏を鑑賞しました。子どもたちは生の音色に引き込まれ、自然とからだを揺らし、落ち着いた心地良い雰囲気の中で鑑賞しているようでした。



DATA

実施校: 二つ橋小学校(瀬谷区) コーディネーター: NPO法人子どもに音楽を
 アーティスト: 遠藤真理(チェリスト)、加藤昌則(ピアニスト) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 鑑賞型/チェロ・ピアノ/5学年2学級80人対象/2020年12月(全1日間)

CASE 6 言葉と音楽のイメージを味わう



大佛次郎などの文学作品を題材にした、朗読とピアノの演奏を鑑賞しました。子どもたちは朗読と音読の違いや、曲の雰囲気や印象が大きく変わることなどを聴き比べると、文章から情景の想像が広がり、効果的な音楽が付くことでさらに豊かになることを実感していました。

DATA

実施校: 岸谷小学校(鶴見区) コーディネーター: 大佛次郎記念館
 アーティスト: ピアノと読み声一紋音(ピアノ朗読デュオ) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 鑑賞型/朗読・ピアノ/6学年2学級・個別支援学級92人対象/2021年12月(全1日間)

CASE 7 みんなで記念ソングをつくる

創立50周年を記念する学校の歌をつくろうと、子どもたち一人ひとりがこれまでの学校生活を振り返り、歌詞やメロディでその思いを表現しました。みんなで話し合う中で、お互いの考えた歌詞から懐かしさや面白さなどを感じながら、力を合わせて1からつくりあげる経験をしました。



DATA

実施校: 三保小学校(緑区) コーディネーター: 緑区民文化センターみどりアートパーク
 アーティスト: 木村真紀(シンガーソングライター) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/作詞・作曲/6学年4学級153人対象/2020年9月(全3日間)

CASE 8 創作楽器で音を楽しもう



日々、感性が成長していく子どもたちに、たくさんの経験をしてほしいと、ピアノやフルート、コントラバスだけでなく、ちょっと変わった創作楽器も使った演奏を鑑賞しました。子どもたちの好きな曲や身近なものでつくった創作楽器を取り入れることで、音楽をぐっと身近に感じられる機会となりました。

DATA

実施校: 港南台ひの特別支援学校(港南区) コーディネーター: 港南区民文化センターひまわりの郷
 アーティスト: ルロット・オーケストラ(クラシック音楽演奏集団) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/アンサンブル/小学部全学級90人対象/2020年12月(全3日間)

子どもからのコメント

ただ演奏を聴くだけでなく、クイズや音楽に合わせてリズムをたたいたりなど、私たちが参加できる形だったので思い出に残った。/きれいな声の出方を教えてもらってうれしかった。/ピアノの表現の仕方などを自分もまねしてみたい。/オーケストラと違い、近くで見られて良かった。



先生からのコメント

音楽に合わせて手拍子をしたり自然と口元から歌が漏れたり、心が自由に動いている姿が見られてうれしかった。/子どもたちだけで進んでリズムを考えたり、練習したりする姿が見られた。/押し付け、強制が1つもないことで子どもたちの心が開放されたと思う。/アーティストのプラスの声がけで、担任もポジティブな声かけについて考えさせられた。



自分のからだを使って演じる「表現」と、相手の思いを受け止める「コミュニケーション」を体験する活動です。学習発表会などと連動して、学校の中に小さな演劇空間を協力してつくりあげていきます。

CASE 1 想像したもの、表現したものを認め合う



のびのびとからだを動かしながら、友達と関わったり自分を表現したりする楽しさや喜びを味わいたい、「じゃんけん」や「だるまさんがころんだ」などの遊びの要素を取り入れて、ダンスや演劇の体験をしました。最終日には、一人ひとりが自分で考えた表現を披露し、友達とお互いの表現の違いや良さを感じる取組となりました。

DATA

実施校：勝田小学校（都筑区）

コーディネーター：象の鼻テラス

アーティスト：下司尚実（振付家、演出家、ダンサー、自由形ユニット「泥棒対策ライト」主宰）

教科・科目：音楽、国語、体育、自立活動

実施概要：体験型／身体表現／個別支援学級 25人対象／2020年12月（全3日間）



3日間の流れ

1日目

遊びながら
からだを動かす

アーティストの歌とダンスによる一人芝居「桃太郎」を鑑賞した後に、登場するキャラクターを子どもたちがまねしてからだを動かしました。また、じゃんけんやカポエイラのような動きを取り入れて、ときには友達とペアになって、一緒にからだを動かすことを楽しみました。

2日目

演技の要素を
取り入れる

音楽に合わせたダンスでウォーミングアップした後、泣く、笑うなどの感情を使った「だるまさんがころんだ」で遊びながら、少しずつ演じることに慣れていきました。また、ツアーコンダクター役のアーティストのアナウンスで場の設定が変わり、それに合わせて子どもたちが動いてみる活動では、実際にはその場にはないものを想像しながら、それが存在するかのように自分のからだを使って表現しました。

3日目

自分にしか
できない表現

最終日は、自分のからだの部位を使って名前を書いたり、校歌を1人1小節担当してオリジナルの振りをつくって披露したりしました。友達の表現の面白さやその表現を認め合う雰囲気が出てきたことで、子どもたちがつくった校歌の振りは、正解のない自分だけの感情や動きを、のびのびと表現したものとなりました。

プログラムを終えて

先生からのコメント

Q1：どのようなねらいで、今回のプログラムを実施しましたか？



A：素直に自分の思いを表現するのが苦手な子どもたちにも、アーティストや友達と一緒に活動することで、自分を表現する楽しさや喜びを感じたり、自分や友達の新たな一面に気付いたりすることができたらと思い、実施しました。

Q2：アーティストが学校へ出向く、このプログラムの魅力は何ですか？



A：事前にアーティストの方とコーディネーターの方たちに、子どもたちの様子を見に来ていただき、子どもたちに合わせた活動を準備してくださったのは、とてもありがたかったです。教師も子どもの前では、アーティストの方たちと同じように「表現者」であると思うので、とても参考になる部分が多くありました。

アーティストからのコメント

特別支援学級でのワークショップと聞き、どのくらいわかってもらえるか、動いてもらえるか、楽しんでもらえるか、不安が全くなかったわけではありません。それでも会ってみれば笑顔とパワーがあふれ、最終日の校歌を自分で振り付けして踊る時間は、ちゃんと自分の気持ちをエネルギーにつくってくれていて、その輝きは素晴らしいものでした。



コーディネーターからのコメント



周りにいる子どもたちや先生との身体的接触をなるべく避けながらの活動となりましたが、思いっきり楽しみつつ、アーティストの方たちに子どもたちの個性を引き出してもらい、最後には恥ずかしがっていた子も自分なりに考えた歌詞の振りを披露することができました。

コーディネーター紹介

象の鼻テラス

象の鼻テラスは、横浜市・開港150周年事業として、2009年6月2日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備した象の鼻パーク内に、アートを兼ね備えたレストハウス（休憩所）として、横浜市が推進する新たな都市ビジョン「文化芸術創造都市クリエイティブシティ・ヨコハマ」を推進する文化観光交流拠点の1つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、象の鼻テラスは、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、アート、パフォーマンス、音楽など多ジャンルの文化プログラムを随時開催しています。併設した象の鼻カフェでは、文化プログラムに連動したメニューの提供などを行っています。これまでに学校プログラムでは、美術造形や作曲・ミュージカル等の音楽、身体表現などの授業を実施しています。

CASE 2 多様な表現方法に触れる



擬音語や擬態語でダンスをつくってみたり、言葉の音や形、意味からイメージを広げて動きをつくったり、演劇創作に取り組む前に、多様な表現方法を試してみる体験をしました。アーティストからのアドバイスで子どもたちの発想力は豊かに発展し、創作の素地をはぐくみました。

DATA

実施校: 瀬ヶ崎小学校(金沢区) コーディネーター: 急な坂スタジオ
 アーティスト: 山下恵実(演出家・振付家) 教科・科目: 総合的な学習の時間
 実施概要: 体験型/創作/6学年2学級70人対象/2019年11月(全3日間)

CASE 3 相手に届くように伝える

滑舌・発声練習からはじまり、子どもたち同士、お互いの目を見て言葉で伝える体験から、大勢の人に届けるように伝える体験へと、徐々に発展していきました。最終日には、気持ちを込めて「伝える」ことを目標に、20分程の朗読劇を演じました。



DATA

実施校: 洋光台第一小学校(磯子区) コーディネーター: 磯子区民文化センター杉田劇場
 アーティスト: 中村源太(声優) 教科・科目: 国語
 実施概要: 体験型/朗読/4学年3学級86人対象/2020年1月(全3日間)

CASE 4 表現の豊かさ・面白さを知る



感じたことを伝えるのが苦手な子が多いとのことで、表現の豊かさやコミュニケーションの面白さを学べる機会にしようと、絵本を題材に演劇の鑑賞・体験をしました。自分では思いつかなかった発想やその面白さ・豊かさを友達と共有したことで、勇気を出してアイデアを言える子もいました。

DATA

実施校: 荇子小学校(青葉区) コーディネーター: 横浜市民文化会館関内ホール
 アーティスト: とみやまあゆみ(俳優、ワークショップファシリテーター) 教科・科目: 特別活動(行事)
 実施概要: 鑑賞型/演劇鑑賞/全学年15学級372人対象/2019年10月(全1日間)

CASE 5 演じることへの壁をなくす

6年生がこれまでの学校生活を振り返り、“学校内の思い出の場所”の写真をスクリーンに投影してクラスみんなに演劇的に紹介しました。当時の様子や感情などを思い出しながら紹介することで、演じること、表現することへの壁が低くなったようでした。



DATA

実施校: 倉田小学校(戸塚区) コーディネーター: 戸塚区民文化センターさくらプラザ
 アーティスト: 有吉直人(俳優) 教科・科目: 総合的な学習の時間
 実施概要: 体験型/創作/6学年3学級93人対象/2021年1月(全3日間)

CASE 6 伝えること、魅せることを意識する



ミュージカルソングを用いて歌の意味を考え、動作で感情をどのように表現するのかを学びました。子どもたちの中には恥ずかしさが抜けない子もいましたが、英語の歌詞にも挑戦しながら、伝えることや魅せることを意識しようとする姿が見られました。

DATA

実施校: 善部小学校(旭区) コーディネーター: 旭区民文化センターサンハート
 アーティスト: 高木真里子(声楽家)、川村千鶴子(エレクトーン、オルガン奏者) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/ミュージカル/5学年3学級86人対象/2019年10月(全3日間)

CASE 7 友達の表現を面白がる力

台詞を覚えて演じるといった演劇の要素だけでなく、跳び箱やマット運動、音楽演奏なども取り入れてクラスごとに「ももたろう」を創作しました。発表では、各グループが考えた個性的な表現を面白がったり、ふだんとは違う友達の姿に驚いたり、新たな一面に気付く機会となりました。



DATA

実施校: 豊田小学校(栄区) コーディネーター: NPO法人横浜こどものひろば
 アーティスト: 望月純吉(文学座演出家) 教科・科目: 国語
 実施概要: 体験型/創作/6学年3学級101人対象/2019年11月~12月(全3日間)

CASE 8 想像力をかき立てるパフォーマンス



ふだんの授業とは異なる体験の中で、心を動かし、さまざまな表現に触れるきっかけにと、パントマイムの鑑賞を行いました。想像力をかき立てるアーティストの動きに、子どもたちの目はくぎ付けになり、イメージを膨らませて積極的に楽しむことができました。

DATA

実施校: 北網島特別支援学校(港北区) コーディネーター: Media Global
 アーティスト: 栗原一(パントマイムパフォーマー) 教科・科目: 自立活動
 実施概要: 鑑賞型/パントマイム/全学年70人対象/2019年9月(全1日間)

子どもからのコメント

あんなに長い台詞をどうやって覚えたんだろうって思った。演技が苦手だったが、練習するうちに楽しさが分かり、自分から楽しめた。ふだんの生活に生かせると思った。例えば、友達との感想が違ったとき、その友達はどのように感じているのかを考えられると思った。



先生からのコメント

何ができるようになったということではなく、いい意味で子どもたちの心の肥やしになった。児童が演劇に出会えたことが、一番の収穫だった。さまざまな大人の方たちと出会うことで、子どもの世界は広がり、表現することの楽しさを味わえるものだった。



気持ちや感情など、言葉や文字にならないものをからだで表現するダンス。自分のいる空間をしっかり把握して、まずはからだを動かしてみるところからはじめます。五感を研ぎ澄ませて、身体感覚の大切さを体験します。

CASE 1 友達とからだの動きでつながる



はじめて触れるタップダンス。ステップを学び、子どもたちの好きな曲で踊り、最終日には自分の名前のダンスをつくって友達と合わせて発表しました。タップダンスを通して、踊ったりつくったりする楽しさ、友達とリズムやからだの動きでつながることの面白さや大切さを感じた取組となりました。

DATA

実施校: 井土ヶ谷小学校 (南区)

コーディネーター: 横浜市吉野町市民プラザ

アーティスト: おどるなつこ (タップダンサー、振付家)

教科・科目: 音楽

実施概要: 体験型 / タップダンス / 個別支援学級15人対象 / 2020年10月(全3日間)



3日間の流れ

1日目 ステップを学ぶ

アーティストの自己紹介も兼ねて、パフォーマンスを鑑賞。その後、子どもたちはタップシューズを履いてタップダンスの基本ステップを練習しました。はじめは履き慣れないシューズに戸惑っていましたが、徐々にふだんできない体験を楽しんでいる様子が見られました。

2日目 好きな曲で踊る

「どんぐりころころ」など、子どもたちが好きな曲でタップダンスを踊ってみました。ふだん接する機会が少ないタップダンスでも、子どもたちの好きな曲で踊ってみることで、距離が縮まったようでした。また、子どもたちは練習を重ねた甲斐もあり、初日より自信をもってステップを踏んでいました。

3日目 チームで自分の名前のダンスを発表する

少人数のチームごとに、自分の名前のダンスをつくって、友達と合わせて発表しました。お互いのダンスの良さを生かせるように子どもたち同士で協力し合ったり、また先生も自分の名前のダンスを披露したりと、みんなで温かな雰囲気の中で実施ができました。

プログラムを終えて

先生からのコメント

Q1: どのようなねらいで、今回のプログラムを実施しましたか?



A: 新しいことや知らないことになかなか挑戦できない子どもたちにも、ふだん体験できない活動に挑戦することで、自分の思いを表現したり、人との関わり方を学んだりすることができればと思い、実施しました。

Q2: アーティストが学校へ出向く、このプログラムの魅力は何ですか?



A: アーティストの方が障害特性を理解してくださり、学年や実態がバラバラの子どもたちでも、一人ひとりが楽しめる活動内容で良かったです。無理に勧めるのではなく、「やりたくなったら出ておいで」というアーティストの方の声掛けがすてきでした。

アーティストからのコメント

小学生という柔らかな感性と共に作る時間はミラクルです!リズムとはそもそも誰にも備わっている感覚ですが、慎重に観察していた初日でさえ、パツと合う足音に驚きました。緊張してしまった子に、隣の子がふと優しさを見せるなど、さまざまな表情の中、先生方もワクワクと楽しんでくださり、温かな3日間となりました。



コーディネーターからのコメント



子どもたちが思いっきりステップを踏み、大きい音を鳴らし、ダンスを楽しむ姿を見られたので、ホールから平台などを運び込んだ甲斐がありました。先生方も積極的に参加してくださり、子どもたちと一緒に自分の名前のオリジナルダンスも披露してくれました。今回の授業でダンスを踊ることの楽しさ、お互いがつながることの面白さ・大切さなどを感じてもらえたように思います。

コーディネーター紹介

横浜市吉野町市民プラザ

吉野町市民プラザは、横浜市で最初の市民プラザとして1989年に開館いたしました。地域の身近な文化施設としてホール、ギャラリー、会議室、スタジオを備え、鑑賞・発表・練習等で多くの方にご利用いただいております。地域の拠点施設としての役割を生かし、区民の芸術文化を通じた地域の発展と活性化を目指しています。施設での芸術鑑賞・体験型事業のみならず、地域文化団体や学校との連携・サポートを図り、地域に根ざした活動を行っています。これまでに学校プログラムでは、箏や和太鼓、よさこい、タップダンスなどの授業を実施しています。

CASE 2 表現する喜びを知る

Photo: bozzo



毎年5年生が挑戦しているダンスパフォーマンスづくり。心の底から楽しんで表現するアーティストと触れ合うことで、子どもたちのクリエイティブな思考とからだから多様な表現が引き出されました。表現することを楽しむ子が増え、表現する喜びを知る機会となりました。

DATA

実施校: 西寺尾小学校(神奈川区) コーディネーター: NPO法人Offsite Dance Project
 アーティスト: Co.山田うん(ダンスカンパニー/川合ロン) 教科・科目: 体育、総合的な学習の時間
 実施概要: 体験型/コンテンポラリーダンス/5学年2学級67人対象/2019年6月(全3日間)

CASE 3 偶然の表現を楽しむ

新聞紙や毛糸を使ってからだを動かしたり、友達に触れないようにペアでポーズをとったりと、からだの動きでのコミュニケーションを楽しみました。偶然できたユニークな表現を子どもたち自身も面白がり、友達のアイデアに触発されて意欲的に表現しようとする姿が見られました。



DATA

実施校: 師岡小学校(港北区) コーディネーター: NPO法人芸術家と子どもたち
 アーティスト: 新井英夫(体奏家、ダンスアーティスト) 教科・科目: 総合的な学習の時間、体育
 実施概要: 体験型/身体表現/3学年6学級220人対象/2021年2月(全3日間)

CASE 4 身近なものをイメージして踊ってみる



子どもたちがふだん食べている給食や歌っている校歌を題材に、その形やその時の感情などをイメージして、自分なりに表現してみました。最終日には、校長先生のフルートの演奏に合わせて、子どもたちが笑顔いっぱい自由に踊っていたのが印象的でした。

DATA

実施校: 東希望が丘小学校(旭区) コーディネーター: 旭区民文化センターサンハート
 アーティスト: 遠田誠(ダンサー、振付家)、鈴木綾香(ダンサー、振付家) 教科・科目: 体育
 実施概要: 体験型/身体表現/1学年3学級・個別支援学級116人対象/2020年12月(全3日間)

CASE 5 正解のない動きをチームで考える

表現力を養い、お互いの表現を認め合うことをねらいに、からだを使ったさまざまな動きを体験しました。子どもたちは3人1組になり、自分の気持ちをお気に入りの音楽に合わせ、からだで表現しました。はじめは恥ずかしがっていた子も、正解のない自分だけの表現を楽しんで踊っていました。



DATA

実施校: 新田小学校(港北区) コーディネーター: 横浜市大倉山記念館
 アーティスト: リナ・リッチ(ダンサー)、木樽朱実(ダンサー)ほか 教科・科目: 体育
 実施概要: 体験型/コンテンポラリーダンス/3学年3学級112人対象/2019年12~2020年1月(全3日間)

CASE 6 いつもと違うことに挑戦する



楽しい雰囲気の中で、心とからだをほぐし、遊びの感覚でからだを動かして表現を楽しみました。学校の先生とは違った立場のアーティストが入ることで、こんな表現があってもいいんだ!と新しいことに挑戦していく子どもたち。さまざまな角度から子どもたちの良さを引き出していきました。

DATA

実施校: 竹山小学校(緑区) コーディネーター: 横浜市民ギャラリーあざみ野
 アーティスト: 森下真樹(ダンサー・振付家) 教科・科目: 体育
 実施概要: 体験型/コンテンポラリーダンス/2学年1学級31人対象/2019年9月(全3日間)

CASE 7 みんなでダンスを楽しむ

ダンスを楽しむきっかけにと、7クラスを3チームに分けて、チアダンスを体験しました。初挑戦ながらも、声を出したり団体技に挑戦したりと、チームごとの特色が出ていました。最後の発表会では、3チームのダンスをつなげて、1つの作品として踊りました。



DATA

実施校: 矢向中学校(鶴見区) コーディネーター: 横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
 アーティスト: 倉重円(PLANETS所属インストラクター)ほか 教科・科目: 保健体育
 実施概要: 体験型/チアダンス/1学年7学級255人対象/2020年1月(全3日間)

CASE 8 自分のアイデアを踊りにする



学習発表会に向けて、校歌に生徒たちが考えた歌詞やパフォーマンスを盛り込み、アーティストと一緒に1つの作品をつくりました。生徒たち自身がアイデアを出し、歌詞のメッセージを踊りを通して伝えることで、新しい表現をつくることの楽しさを味わう体験となりました。

DATA

実施校: 二つ橋高等特別支援学校(瀬谷区) コーディネーター: 横浜赤レンガ倉庫1号館
 アーティスト: 長井江里奈(振付家、ダンサー、山猫団主宰) 教科・科目: 音楽・スポーツ・コミュニケーション(国語)
 実施概要: 体験型/コンテンポラリーダンス/3学年6学級47人対象/2019年11月~2020年1月(全3日間)

子どもからのコメント

コンビを組んだり、走ったりしたから楽しかった。/ダンスが嫌いだったけど、自分から楽しめた。/変なダンスが思い出に残った。/難しいお題もみんなでやって、笑顔でクリアできてうれしかった。/自分のからだでいろいろ表現できるとわかった。/やってみると楽しくなるとつくづく思った。

先生からのコメント

改めてからだを動かす楽しさを教えるには、自分自身が楽しんでいる姿を見せねばならないと思った。/アーティストが決めて押し付けることなく、子どもの力を認め、表現を心から賞賛している姿に教員として学ぶところがあった。/言葉での自己表現が苦手な子どもたちが、のびのびとからだを動かして踊っていた。

自分で考えて、自分でつくってみる。その面白さと難しさを体験します。のびのびと創作することを通じて、イメージや感覚をとらえ、表現する面白さを深めます。自分や友達の多様な表現に触れる機会となります。

CASE 1 巨大な作品づくりへの挑戦



ふだんの図画工作の授業では、なかなか取り組みえないような巨大バルーンづくりに挑戦しました。想像力やからだ全体を駆使して作品をつくる中で、チームワークやアート感覚を養い、みんなで達成感を味わえるような取組となりました。

DATA

実施校: 六浦南小学校 (金沢区)

コーディネーター: 横浜市 長浜ホール

アーティスト: 浅葉弾 (クリエイティブディレクター、子供デザイン教室主宰)

教科・科目: 図画工作

実施概要: 体験型 / 造形 / 3学年2学級71人対象 / 2020年12月 (全3日間)



3日間の流れ

1日目 つくるものを話し合う

8～9人ずつのグループで、巨大バルーンとして何をつくりたいのかを話し合った後、設計図を描き、大きなゴミ袋に切り取り線を描いていきました。どんな形にしたいか、どんな大きさにするのかなどを積極的に話し合っているときの子どもたちの目の輝きから、すごいものをつくるぞ!という意欲が感じられました。

2日目 平面での作業

1日目に描いた設計図に基づき、いよいよゴミ袋を切ったりビニールテープで貼り合わせたりして、バルーンをつくっていきました。こうした根気のいる地道な作業も、自分たちで最後までつくるという強い意志で、取り組んでいました。

3日目 膨らませて立体にする

子どもたちが切って、貼り合わせたゴミ袋に、空気を入れて巨大バルーンとして宙に浮かべました。平面で床にあったものから、だんだんと膨らんで立体的になるバルーン。設計図に描いたものが自分の身長を超えて浮かぶ姿に、子どもたちは自然と笑顔になり、嬉しさと達成感で大興奮でした。

プログラムを終えて

先生からのコメント

Q1:どのようなねらいで、今回のプログラムを実施しましたか?

A: 学校の図画工作では個人で表すものが多く、大きさも限られてしまうため、なかなか造形遊びが難しい現状があります。そのため、手やからだ全体の感覚などを働かせて表すような活動ができたらと思い、実施しました。

Q2:アーティストが学校へ出向く、このプログラムの魅力は何ですか?

A: ふだんの教科の中ではなかなかできないことを、アーティストの皆さんのお力をお借りして実現できたことに感謝しています。子どもたちが笑顔で活動できたこと、達成感を味わっていたこと、自分自身が夢中になって楽しめたことが本当に良かったです。

アーティストからのコメント

巨大バルーンの想像を超える大きさと貼り合わせ作業の難しさで、思った以上に時間がかかってしまいましたが、誰1人脱落することなく最後まで頑張ってくれました!そして、膨らませた瞬間の子どもたちの顔は達成感に満ちあふれていました。改めてアートの魅力と無限大の力を感じられました。



コーディネーターからのコメント



3日間で大丈夫なのかと心配していましたが、子どもたちやアーティスト、先生方の総力を結集したおかげで、全グループが完成し目標を達成!大きなパンダやフクロウ、ドラゴンなどが宙を飛び、参観日には保護者の方々にもご覧いただきました。この日の達成感は子どもたちの宝物に、そして、その目の輝きは私たち大人の宝物になったと思います。

コーディネーター紹介

横浜市 長浜ホール

長浜野口記念公園内にある長浜ホールは、横浜検疫所長浜措置場のシンボルであった旧事務棟を外観復元し、音楽を中心とした文化活動にご利用いただけるホールです。また、世界的に有名な野口英世博士ゆかりの旧細菌検査室があります。野口英世博士に関連した研究施設としては日本の現存する唯一の施設で、自由に見学いただけます。104席の可動式客席と移動式の音響反射板を有するホールは、室内楽コンサート、ピアノ、コーラスの発表会など小規模な音楽活動や文化活動にご利用いただけます。年間を通じ、さまざまなコンサートを自主事業として開催しており、地域の文化を発信し続けています。これまでに学校プログラムでは、造形や民族音楽などの授業を実施しています。

CASE 2 自分自身でつくる時間



自由に表現する楽しさに触れてほしいとのことから、自分が着なくなった服を裂いて紐にし、自作の編み機で小さな旗を織る体験をしました。子どもたちはお互いに紐を交換したり、教え合ったりと協力し、自分自身でつくる楽しさをそれぞれに味わっていました。

DATA
 実施校: 芹が谷南小学校(港南区) コーディネーター: 横浜市吉野町市民プラザ
 アーティスト: こいちろうじ(造形作家) 教科・科目: 図画工作
 実施概要: 体験型/造形/4学年2学級56人対象/2020年2月(全3日間)

CASE 3 表現の幅を広げる

想像し創作すること、表現することの楽しさや面白さを感じてみようとして、「自分の理想の部屋」をテーマに水彩画に挑戦しました。絵の具を使って手を動かしていくうちに表現したいものが見つかり、さまざまな技法を教わることで、子どもたちの表現の幅が広がっていきました。



DATA
 実施校: 峯小学校(保土ヶ谷区) コーディネーター: 横浜市若岡市民プラザ
 アーティスト: 皆川琴美(画家) 教科・科目: 図画工作
 実施概要: 体験型/水彩画/4学年3学級90人対象/2020年11月(全3日間)

CASE 4 身近なものが作品になる喜び



アーティストが制作した作品に触れて鑑賞し、その作品と同じつくり方を体験しました。お菓子の箱などを使って球体の芯材を組み立て、その周りに新聞紙を貼って作品をつくりました。身近なものでも、表現のための素材となり、1つの作品になる喜びを味わうことができました。

DATA
 実施校: 稲荷台小学校(西区) コーディネーター: 横浜市民ギャラリー
 アーティスト: 宇田川純子(美術家) 教科・科目: 図画工作
 実施概要: 体験型/造形/4学年2学級57人対象/2020年1月(全2日間)

CASE 5 自分なりの価値を見いだす

草木や落ち葉、石などが何を言おうとしているのか?どんな気持ちなのか?と空想で対話し、それらを箱に入れてキャプションを付けた標本箱をつくりました。子どもたちは素材一つひとつをよく観察し、自分自身のこだわりや感性で価値付けることで、落ち葉や石が特別な存在になったようでした。



DATA
 実施校: 飯島小学校(栄区) コーディネーター: 認定NPO法人STスポット横浜
 アーティスト: 岩田とも子(アーティスト) 教科・科目: 図画工作、生活、総合的な学習の時間
 実施概要: 体験型/造形/個別支援学級32人対象/2019年11月~12月(全3日間)

CASE 6 友達の作品から学ぶ



さまざまな素材や道具を使って自分の手やからだの形を表現し、それらを飾りつけた中で遊びながら鑑賞しました。友達の作品のいいところを見つけ、それを自分の作品にも生かしたり、工夫しようとしたりする姿が見られ、子どもたちの発想力が広がる取組となりました。

DATA
 実施校: 庄戸小学校(栄区) コーディネーター: 栄区民文化センターリリス
 アーティスト: 松本光世(美術家) 教科・科目: 図画工作
 実施概要: 体験型/造形/個別支援学級9人対象/2021年7月(全3日間)

CASE 7 さまざまな立場、考えを知る

「汚れ」や「きれいにすること」について考えを深めた後、制作したオリジナルマスクを身につけて清掃パフォーマンスを披露しました。共感や疑問などたくさんを思い、正解や不正解ではなく、さまざまな立場の人、考え方があることを知る機会となりました。



DATA
 実施校: 本郷中学校(栄区) コーディネーター: 横浜美術館
 アーティスト: 岩井優(アーティスト) 教科・科目: 美術
 実施概要: 体験型/造形/2学年4学級141人対象/2021年1月~2月(全3日間)

CASE 8 非言語の表現の可能性を知る



外国につながる子どもたち、中でも中国につながる子が多いとのことから、中国で活動経験のあるアーティストに通訳や翻訳をしてもらい、アーティストの作品鑑賞や、指を使って描く体験などをしました。形や色の変化や、言葉や道具を使わずに表現することの新鮮さや楽しさを味わいました。

DATA
 実施校: 横浜吉田中学校(中区) コーディネーター: ART LAB OVA
 アーティスト: ART LAB OVA(アーティストグループ)、清水恵美(アーティスト) 教科・科目: 美術
 実施概要: 体験型/造形/3学年4学級143人対象/2019年12月(全2日間)

子どもからのコメント

「のびのびと自由に描けて、心が楽しくなった。／絵の具で思い切り描いたのが面白かった。／みんなの発想が面白かった。／自分がつくったものが違うものに見えることに驚いた。／絵の具が混じっていてきれいだった。／とても意外性があった楽しかった。」



先生からのコメント

「子どもたちの自由な発想を生かした活動だったので、とても生き生きと楽しむ様子が見られた。／自由にやること、そこから生まれる芸術があることを、私自身も実感することができた。／豊富な材料を前に、子どもたちは何をつくろうか、目を輝かせながら思考し、集中して作品をつくる姿が見られた。」



TRADITIONAL | 伝統芸能 [これまでの開催事例]

古くから伝わる楽器が織りなす音楽や、歴史を体現している伝統芸能特有のしぐさや身体表現、話芸の鑑賞や体験など、ふだん触れる機会の少ない伝統芸能の世界を感じてみます。知らない世界と出会う楽しさが広がります。

CASE 1 生の和楽器に触れる



アーティストたちによる箏や尺八、三絃の生演奏を聴いた後、実際に子どもたちは箏に触れて、「さくら変奏曲」の演奏を体験しました。実際に演奏する楽しさや難しさを、アーティストと共有できた体験となりました。

DATA

実施校: 上末吉小学校 (鶴見区)

コーディネーター: 鶴見区民文化センターサルビアホール

アーティスト: 鎌田美穂子 (箏奏者、芸大卒)、片岡由紀 (箏奏者、芸大卒)、傍島香緒里 (箏奏者)、高松万里代 (箏奏者)、小松崎剛 (尺八奏者)

教科・科目: 音楽

実施概要: 体験型/箏/5学年3学級110人対象/2020年1月(全3日間)



3日間の流れ

1日目

2日目

3日目

和楽器に触れる

アーティストたちによる和楽器の生演奏を聴いた後、子どもたちは1グループ2~3人ごとに分かれて、実際に箏に触れ、「さくら変奏曲」を練習、演奏しました。体験後にアーティストの演奏を聴いた際、子どもたちは難しさや面白さを体験したからこそ、アーティストの生演奏の音色や技術を、身を乗り出して鑑賞していました。(クラスごとに実施)

プログラムを終えて

先生からのコメント

Q1: 今回のプログラムで、子どもたちにどんなことが身についたと思いますか?

A: 和楽器の演奏を生で聴くというのは初めての経験に、身を乗り出して聴くとともに、体験にも集中して取り組んでいました。児童の中で新たな感性が培われたと思います。

Q2: アーティストが学校へ出向く、このプログラムの魅力は何ですか?

A: 本物に出会わせることの大切さを改めて感じました。素晴らしい演奏に出会うと、子どもたちは引き込まれます。今回は特に、音楽室という狭い空間の中で、アーティストとの距離も近かったため、より、そのことを感じられました。

アーティストからのコメント

歴史も、伝えるには言葉だけでなく音も共にあると、より記憶に残ります。何より体験後に聴く演奏の音はまたさらなる印象になるようです。実際、学校の先生からは、聴く態度や集中力が増していた、とのこと。音楽であるからには目の前で演奏が必須であることがよくわかるものでした。



コーディネーターからのコメント



実際に自分たちで楽器に触れてから聴く生の音色と技術に食い入るように演奏を見ている子どもたちが印象的でした。箏の他にも尺八や三絃の演奏を間近に聴くことができたこと、「さくら変奏曲」を実際に箏に触れ演奏をすることで、楽器の難しさや面白さを体験できた授業になっていたと感じました。

コーディネーター紹介

鶴見区民文化センター サルビアホール

2011年3月に開館した横浜市鶴見区にある文化施設です。通常時548名を収容し、音楽・演劇・ダンスなど用途に合わせて使用できる多目的ホールの他に、100名を収容する残響豊かな音楽ホール、自由自在に芸術作品を展示できるギャラリー、リハーサル室、練習室を兼ね備えています。貸館業務・自主事業制作を行うほか、地域の文化振興と鶴見の文化拠点として、近隣学校等においても多角的な活動を目指しています。サルビアホール独自のオーディションによって選ばれた「サルビア・アーティストバンク」には、多彩な才能あふれるアーティストたちが登録されています。これまでに学校プログラムでは、打楽器や邦楽、落語、コンテンポラリーダンスなどの授業を実施しています。

CASE 2 古来から伝わる音楽を感じる



アーティストによる雅楽の演奏を聴き、楽太鼓^{かっこ}・鞆鼓などを体験して、古来から伝わる音楽、楽器への理解を深めました。子どもたちは、ふだんなじみのない音楽や楽器に緊張しながらも、目の前で広がる楽器の音色や音楽の特色を感じようと、興味津々な様子でした。

DATA

実施校: 伊勢山小学校(泉区) コーディネーター: 泉区民文化センターテアトルフォンテ
 アーティスト: 真鍋尚之(作曲家、雅楽演奏家) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/雅楽/6学年2学級60人対象/2021年1月(全3日間)

CASE 3 和楽器で表現してみる

歌舞伎やお囃子で使われる楽器を使って、グループで1つのお話と、それに合わせた曲をつくり発表しました。ふだん触れる機会の少ない和楽器でしたが、1つの作品づくりをする中で、主体的に取り組む姿が見られ、自然と伝統文化に親しむことができました。



DATA

実施校: 神奈川小学校(神奈川区) コーディネーター: 神奈川区民文化センターかなっくホール
 アーティスト: 望月秀幸(囃子方)ほか 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/邦楽/4学年2学級80人対象/2020年10月(全4日間)

CASE 4 言葉を越えた表現を学ぶ



外国につながる子どもたちが多くことから、日本の伝統文化への関心を高め、言葉を越えた表現によって、互いに理解し合おうとする態度を育てたいと、狂言の鑑賞・体験を行いました。子どもたちは狂言の台詞にとらわれずに、しぐさや型などの特徴をととも集中して鑑賞していました。

DATA

実施校: 東小学校(西区) コーディネーター: 横浜能楽堂
 アーティスト: 狂言方大蔵流 山本東次郎家(狂言師) 教科・科目: 国語
 実施概要: 鑑賞型/狂言/6学年2学級61人対象/2020年12月(全1日間)

CASE 5 「できた」という達成感と喜び

和楽器の良さや魅力に気付き、興味をもつきっかけになればと、箏を体験して、みんなで合奏をしてみました。子どもたちはなかなか体験できない和楽器や漢数字の楽譜に興味津々。1曲弾けるようになることやみんなで合奏することで、達成感と喜びを味わえる取組となりました。



DATA

実施校: 川上北小学校(戸塚区) コーディネーター: 横浜みなとみらいホール
 アーティスト: 外山香(箏演奏家) 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/箏/6学年4学級126人対象/2021年1月(全3日間)

CASE 6 思い切り表現することを楽しむ



和太鼓をたたくだけでなく、お囃子のリズムに合わせた動き、表情などをプロのパフォーマンスから学びました。子どもたちも自然と声が出て友達と視線を合わせてたたくなど、徐々に恥ずかしさがなくなり、思い切り心を開放して楽しむ姿が見られました。

DATA

実施校: 南瀬谷小学校(瀬谷区) コーディネーター: 民族歌舞団 荒馬座
 アーティスト: 民族歌舞団 荒馬座 教科・科目: 音楽
 実施概要: 体験型/和太鼓/4学年3学級124人対象/2020年9月(全2日間)

CASE 7 本物に触れる、体験する

昔の人のものの見方や感じ方を知ったり、現代とは異なる言葉の響きを感じたりしたいと、狂言の鑑賞・体験をしました。目の前で鑑賞し、実際に所作を体験することで、狂言についての興味が深まり、積極的に質問している様子が見られました。



DATA

実施校: 帷子小学校(保土ヶ谷区) コーディネーター: 久良岐能舞台
 アーティスト: 善竹大二郎(大蔵流狂言師)、川野誠一(大蔵流狂言師) 教科・科目: 国語
 実施概要: 鑑賞型/狂言/6学年2学級47人対象/2020年11月(全1日間)

CASE 8 演じる難しさ、見る面白さ



落語をみんなで体験することで一体感を味わい、古い寺社のある自分たちの地域への理解や愛着をもつきっかけになればとのことから、落語や太神楽の鑑賞、落語の体験を行いました。蕎麦を食べるしぐさの体験で、演じる側は見た目以上の難しさを感じ、見る側はみんなと一緒に笑いを共有することができました。

DATA

実施校: 新羽中学校(港北区) コーディネーター: 横浜にぎわい座
 アーティスト: 古今亭今いち(落語家)、鏡味よし乃(太神楽曲芸師) 教科・科目: 総合的な学習の時間、音楽
 実施概要: 鑑賞型/落語/2学年3学級94人対象/2019年10月(全1日間)

子どもからのコメント

雅楽はとてもゆっくりな曲で、人の心に安らぎのようなものを与えていると思った。／思い切りたいてストレス発散できた。／人の愚かさを責めたりせず、笑いに変えながら、伝えている狂言のすばらしさを味わった。／ふだんできないことができてうれしかった。

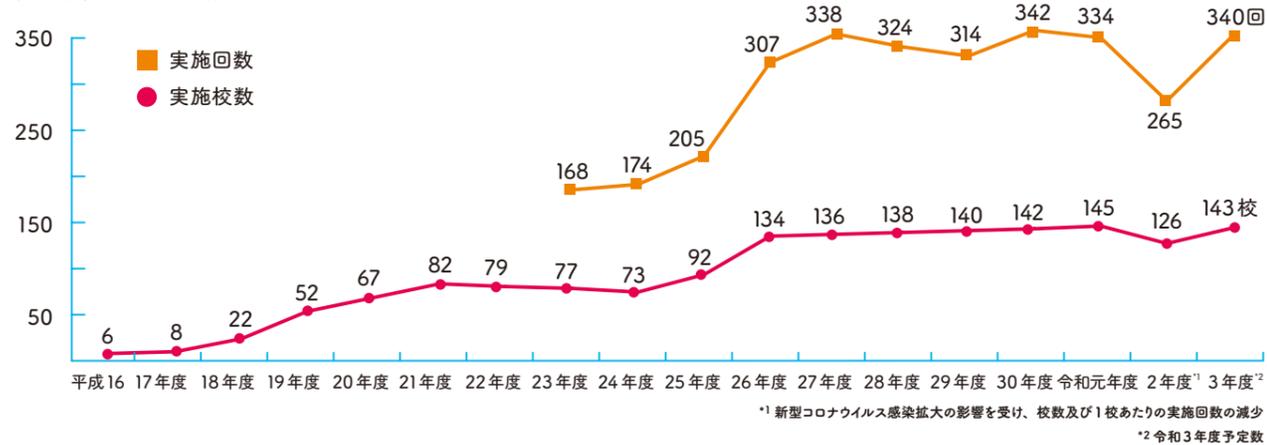
先生からのコメント

体験をさせることで学びの深まり、対象への興味がよりもてるのだと感じた。／一人ひとりに丁寧に指導や声かけをしていただけて、子どもたちがとても生き生きと活動に取り組んでいた。／プロの演奏に加え、ふだん見たり聴いたりすることのない楽器があるだけで集中力が高まるのが分かった。

Data | データで見るこれまでの取組

学校プログラムは、平成16年度にスタートしました。平成20年度には「横浜市芸術文化教育プラットフォーム」を設立して事務局の基盤を強化しています。この18年間で、延べ1660校あまりの横浜市立の小・中・義務教育・特別支援学校で、18万人を超える児童・生徒たちがアーティストと時間をともにしました。

実施校数の推移



学校種別実施校内訳

	平成16年度～24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度*	計(延べ)
実施校数	466	92	134	136	138	140	142	145	126	143	1,662
小学校	422	76	112	122	121	125	126	122	114	123	1,463
中学校	25	8	12	6	8	6	6	13	7	10	101
義務教育学校	—	—	—	—	—	1	2	1	1	0	5
特別支援学校	19	8	10	8	9	8	8	9	5	10	94
参加児童・生徒数	63,717	9,517	14,225	14,088	14,869	14,887	14,091	14,306	10,714	12,920	183,334
応募校数	507	96	136	145	164	144	160	169	170*	170	1,861

*1 うち28校が応募取下げ、10校が実施中止
*2 令和3年度予定数

取組ジャンル別実施校内訳

	平成16年度～24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度*	計(延べ)
実施校数	466	92	134	136	138	140	142	145	126	143	1,662
音楽	220	35	45	40	47	43	46	46	40	45	607
演劇	62	9	10	12	18	10	10	9	6	6	152
ダンス	44	14	22	26	21	20	18	15	12	23	215
美術	73	16	22	20	18	25	19	25	20	22	260
伝統芸能	67	18	35	38	34	42	49	50	48	47	428

* 令和3年度予定数

Coordinator | コーディネーターについて

学校プログラムでは、文化施設や芸術団体に活動しているスタッフが、コーディネーターとして、先生とアーティストの間に入り、実施内容を調整します。決まったプログラムがあるわけではありませんので、対象となる子どもたちにとって一番良い方法を一緒に考えていきます。

学校プログラムの協力団体／コーディネーター（令和3年度）

【アートNPOなど民間の芸術団体】

Media Global / NPO法人子どもに音楽を / NPO法人横浜こどものひろば / NPO法人芸術家と子どもたち / ART LAB OVA / 民族歌舞団 荒馬座 / アートの時間 / NPO法人Offsite Dance Project / 認定NPO法人あっちこっち / NPO法人横浜シティオペラ

【横浜の芸術文化施設】

青葉区民文化センターフィリアホール / 泉区民文化センターテアトルフォンテ / 栄区民文化センターリリス / 神奈川区民文化センターかなっくホール / 港南区民文化センターひまわりの郷 / 鶴見区民文化センターサルビアホール / 戸塚区民文化センターさくらプラザ / 緑区民文化センターみどりアートパーク / 旭区民文化センターサンハート / 磯子区民文化センター杉田劇場 / 横浜市大倉山記念館 / 急な坂スタジオ / 久良岐能舞台 / 象の鼻テラス / 横浜市 長浜ホール / 横浜市吉野町市民プラザ / 横浜市岩間市民プラザ / 横浜市市民文化会館関内ホール / 大佛次郎記念館 / 横浜市民ギャラリー / 横浜市民ギャラリーあざみ野 / 横浜美術館 / 横浜にざわい座 / 横浜赤レンガ倉庫1号館 / 横浜みなとみらいホール / 横浜能楽堂

【事務局構成団体】

横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
認定NPO法人STスポット横浜

コーディネーター会議

学校でのプログラム実施と並行して、事業を担当するコーディネーターが集まり情報交換を行っています。担当する学校とのプログラムを調整する際に起きる課題の整理や、過去に蓄積したプログラムのノウハウの情報交換を行い、グループごとでのディスカッションを行いました。



令和3年7月、横浜市吉野町市民プラザ

コーディネーター数の推移

	平成20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
芸術団体	10	13	13	12	11	10	10	12	12	11	10	10	10	10
文化施設	4	12	14	16	17	20	23	24	26	26	26	26	26	26
事務局構成団体	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2
団体数(合計)	16	27	29	30	30	32	34	37	39	39	38	38	38	38

*「横浜市芸術文化教育プラットフォーム」設立以降の推移

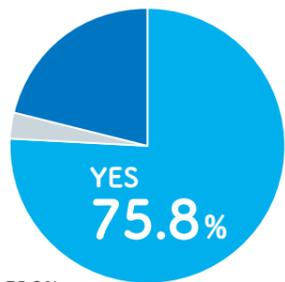
Survey | 実施校のアンケートより (令和2年度)

令和2年度の実施校に対して行ったアンケートを集計したものです。児童・生徒向けのアンケート^{*1}では、9,648人より回答がありました。教員に対して行ったアンケート^{*2}では、126校より回答がありました。回収率は100%でした。

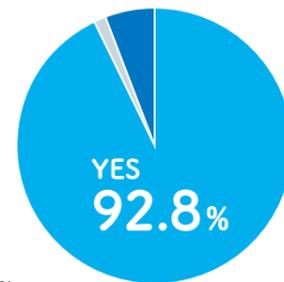
^{*1} 小学3年生以上を対象とし、個別支援学級・特別支援学校では任意で実施しました。
^{*2} 最も事業に関わった教員を対象とし実施しました。

児童・生徒からのアンケート集計結果

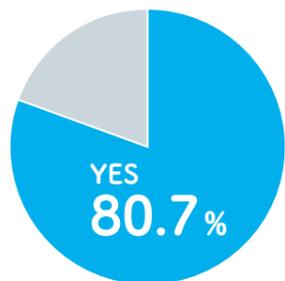
? 今回の授業を前から楽しみにしていましたか。



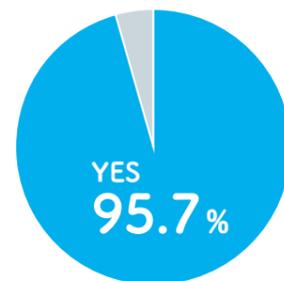
? 授業は楽しかったですか。



? 自分から楽しんだり、発見したりしたことはありましたか。



? あなたは、今回のような授業をまた受けていますか。

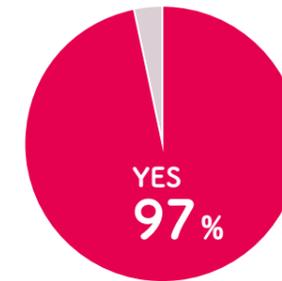


自由記述より

- 学校にはない楽器を紹介してくれて、見ていてとてもワクワクした。
- 演劇を生で見てすごく迫力があった。小道具をそろえたり台詞を考えたりして、劇をつくることの大変さも知ることができた。
- 暖かい青空の下で踊ると、心が軽くなったように感じた。
- いつもの授業では、1人で作品をつくることが多いけれど、今回の授業では、みんなで1つの作品をつくれたので、協力して絵を描くのは楽しいと思った。
- 初めて箏を弾いた。爪を付けて演奏するという奏法にびっくりしたが、美しい音だった。

教員からのアンケート集計結果

? 実施にあたって、コーディネーターと適切なコミュニケーションをとることはできましたか。



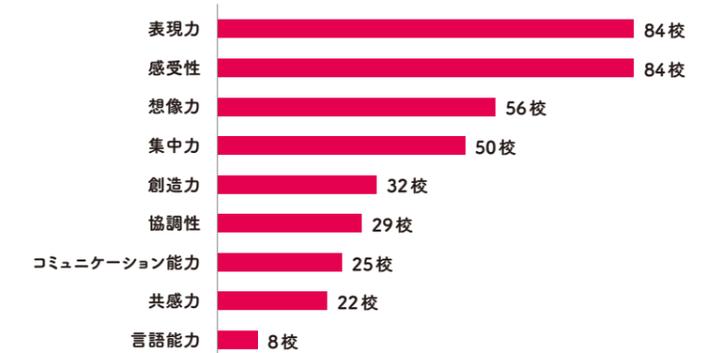
? 子どもたちはプログラムに満足していたようでしたか。



? 先生のねらいに照らして、今回のプログラムは満足できるものでしたか。



? 子どもたちにどのような力が身に付いたと思いますか。(複数回答)



先生のためのワークショップ

小・中・義務教育・特別支援学校、個別支援学級の教員などに向けた研修プログラムを実施しています。子どもたちとの取組経験が豊かなアーティスト等が、授業でのヒントになるような気づきを提供しています。



令和3年12月、講師：横浜美術館 教育普及グループ



令和3年10月、講師：長井江里奈 (ダンサー・演出家・ワークショップファシリテーター)

先生からの質問



Q 学校プログラムを実施したいのですが、どうしたらよいのでしょうか？

A 毎年2月～4月初旬にかけて、学校プログラムの応募を受け付けています。募集開始にあわせて、横浜市立の小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校に向けて募集要項などをお送りしますので、ご確認の上、ご応募ください。また、ウェブサイトでも募集要項などをダウンロードすることができます。

Q 学校の経費負担はありますか？

A アーティストやコーディネーターの謝金などは事務局が負担しますので、原則、学校の負担はありません。一部、消耗品や材料などは、学校側で用意していただく場合もあります。詳しくは、実施決定後に担当コーディネーターとご相談ください。

Q 授業の長さはどれくらいですか？
授業数をどれくらい確保したらよいですか？

A 基本的には、授業の1単位時間（1コマ）に合わせて実施します（小学校45分、中学校50分）。場合によっては、2コマ続けて実施することもあります。鑑賞型プログラムは1日程度、体験型プログラムは3日程度で行いますが、全授業数がどのくらいになるのかは、クラス数や実施するプログラムの内容によりますので、実施決定後に担当コーディネーターとご相談ください。

Q 学校プログラムを、ふだんの授業にどのように活用したらよいのでしょうか？

A プログラム内容のうち、「音楽」や「伝統芸能」は音楽や国語、「演劇」は国語や総合的な学習の時間、特別活動など、各学校のねらいに沿って、教育課程に設定している学校が多いようです。例えば、学習発表会の導入や、地域を題材にした作品づくりなど、さまざまな教科の中で通常の授業とつなげることも可能です。また、コーディネーターとなる地域の文化施設やアートNPO など民間の芸術団体との連携により、地域や社会に開かれた学校づくりが期待できます。過去の取組については、ウェブサイトのアーカイブにて、学校ごとの報告書をご覧ください。

Q 希望のプログラムを選んで応募することはできますか？

A プログラムやアーティスト、コーディネーターを応募の際に指定することはできません。学校プログラムは、対象となる学年と教科等のねらいにあわせ、コーディネーターと話し合って内容を考え、実施していきます。

Q 全校児童・生徒を対象にしたプログラムを実施することはできますか？

A 基本的に、対象は1つの学年、取組は1～2クラス単位で行います。どれだけの人数を対象とできるかは、実施するプログラムの内容によりますので、実施決定後に担当コーディネーターとご相談ください。

Q 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策は、どのようにしていますか？

A 学校プログラムは、通常の教育活動と同様に、横浜市教育委員会から各学校への通知（ガイドライン等）に基づいた感染症対策を講じたうえで実施しています。どのような実施方法・活動内容にするかは、実施決定後に担当コーディネーター及びアーティストとご相談ください。

その他



Q 芸術活動をしています。学校での活動に参加したいのですが、どうしたらいいですか？

A 学校プログラムでは、学校からの要望に合わせて、コーディネーターがアーティストを選定する仕組みになっており、直接アーティストの募集はしていません。コーディネーターは横浜市内の文化施設や、芸術団体が担当していますので、お問い合わせいただき、ご希望をお伝えください。コーディネーターについては、25ページをご覧ください。

Q 企業の社会貢献事業を担当しています。何か協力できることはありますか？

A 学校プログラムは、子どもたちの豊かな感性を育てる社会的意義が大きい事業です。ご協賛や物品のご提供のほかにも、共同でのプログラム開発などさまざまな可能性が考えられますので、プラットフォーム事務局までぜひご連絡をお願いします。

令和3年度実施校一覧

令和3年度実施校リスト全143校（小学校123校、中学校10校、特別支援学校10校）

区	学校名	学年	ジャンル	内容	アーティスト	コーディネーター
1	鶴見 上末吉小	5	伝統芸能	邦楽	鎌田美穂子、片岡由紀、上田麻里名、渡辺淳、長谷川将山	鶴見区民文化センターサルビアホール
2	鶴見 岸谷小	6・個別	音楽	朗読・ピアノ	ピアノと読み声一致音一	大佛次郎記念館
3	鶴見 汐入小	5・6	伝統芸能	三味線	杵屋勝くに緒、東音阪本剛二郎、杵屋裕辰	横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
4	鶴見 下末吉小	全	音楽	打楽器	Hopscootch!	鶴見区民文化センターサルビアホール
5	鶴見 新鶴見小	2	ダンス	身体表現	東川歩未	鶴見区民文化センターサルビアホール
6	鶴見 平安小	個別	ダンス	コンテンポラリーダンス	森下真樹	NPO 法人 Offsite Dance Project
7	鶴見 矢向小	5	伝統芸能	邦楽	鎌田美穂子、片岡由紀、加藤侑子、長谷川将山、渡辺淳	鶴見区民文化センターサルビアホール
8	神奈川 青木小	4・5	音楽	オペラ	中野亜維里、井上千佳子、馬場由香、君島広昭、田中健	NPO 法人横浜シテリオペラ
9	神奈川 浦島小	3	美術	造形	椎橋げんき	神奈川区民文化センターかなっくホール
10	神奈川 神大寺小	6	伝統芸能	狂言	高澤祐介	神奈川区民文化センターかなっくホール
11	神奈川 幸栄谷小	4	伝統芸能	箏	奥田雅楽之一	横浜能楽堂
12	神奈川 子安小	2	美術	造形	椎橋げんき	神奈川区民文化センターかなっくホール
13	神奈川 斎藤分小	5・6	音楽	ガムラン	川村亘斎斎	神奈川区民文化センターかなっくホール
14	神奈川 中丸小	5	音楽	合唱	宮原健一郎、五十嵐志保美、青木智哉	認定 NPO 法人あっちこっち
15	神奈川 西寺尾第二小	4	音楽	ヴァイオリン・ピアノ	渡辺玲子、坂野伊都子	NPO 法人子どもに音楽を
16	西 浅間台小	5・個別	伝統芸能	箏	荒井靖水、渡邊勝代	認定 NPO 法人 ST スポット横浜
17	西 宮谷小	6	伝統芸能	箏	喜羽美帆、岡戸朋子	横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
18	西 みなとみらい本町小	4	伝統芸能	箏	奥田雅楽之一	横浜能楽堂
19	南 井土ヶ谷小	個別	ダンス	身体表現	FUNBURGER	横浜市吉野町市民プラザ
20	南 太田小	3	ダンス	コンテンポラリーダンス	中村恩恵	NPO 法人 Offsite Dance Project
21	南 永田台小	個別	美術	造形	三ツ山一志	横浜美術館
22	南 南小	個別	ダンス	コンテンポラリーダンス	黒田育世	NPO 法人 Offsite Dance Project
23	南 六つ川小	6	伝統芸能	落語	三遊亭わん丈	Media Global
24	港南 港南台第三小	5・6	伝統芸能	箏	奥田雅楽之一	横浜市吉野町市民プラザ
25	港南 下永谷小	3	音楽	アンサンブル	ルロット・オーケストラ	港南区民文化センターひまわりの郷
26	港南 下野庭小	6	伝統芸能	狂言	善竹大二郎	久良岐能舞台
27	港南 日限山小	個別	ダンス	コンテンポラリーダンス	アオキ裕吉	NPO 法人 Offsite Dance Project
28	港南 南台小	3・4	音楽	フルートアンサンブル	コンセル・ルミエール	港南区民文化センターひまわりの郷
29	港南 吉原小	2	美術	造形	高橋匡太	象の鼻テラス
30	保土ヶ谷 新井小	4	ダンス	コンテンポラリーダンス	小暮香帆	横浜赤レンガ倉庫 1 号館
31	保土ヶ谷 今井小	6	伝統芸能	和太鼓	和太鼓集団 撥當	横浜市岩間市民プラザ
32	保土ヶ谷 帷子小	6	伝統芸能	落語	春風亭愛橋	横浜市岩間市民プラザ
33	保土ヶ谷 川島小	4	ダンス	コンテンポラリーダンス	小野寺修二	NPO 法人 Offsite Dance Project
34	保土ヶ谷 権太坂小	個別	美術	造形	こいちりょうじ	横浜市岩間市民プラザ
35	保土ヶ谷 富士見台小	6	伝統芸能	狂言	善竹大二郎	久良岐能舞台
36	旭 市沢小	個別	音楽	ラテン音楽	びんたろー	NPO 法人横浜こどものひろば
37	旭 今宿小	6	伝統芸能	狂言	善竹大二郎	久良岐能舞台
38	旭 今宿南小	3・4・個別	音楽	サクソクスカルテット	Nomad Saxophone Quartet	旭区民文化センターサンハート
39	旭 上川井小	6	音楽	民族音楽	池田正博	横浜みなとみらいホール
40	旭 上白根小	3	演劇	創作	有吉直人、大邊朋奈	旭区民文化センターサンハート
41	旭 さちが丘小	6	伝統芸能	狂言	狂言方大蔵流 山本東次郎家	横浜能楽堂
42	旭 白根小	個別	ダンス	コンテンポラリーダンス	山下恵実、北川結	急な坂スタジオ
43	旭 都岡小	3～6	音楽	打楽器・箏	Rythmission、アトリエ箏こだま	旭区民文化センターサンハート
44	旭 鶴ヶ峯小	6	伝統芸能	落語	笑福亭茶光、瀧川鯉丸	横浜にぎわい座
45	旭 不動丸小	4	ダンス	身体表現	NATSU KAWATA、ヤマグチリオ、境悠	横浜赤レンガ倉庫 1 号館
46	旭 本宿小	3	美術	造形	さとろうさ	横浜市民ギャラリー
47	旭 南本宿小	4	伝統芸能	落語	笑福亭茶光、小泉ポロン	横浜にぎわい座
48	旭 四季の森小	個別	演劇	身体表現	柳雄斗	象の鼻テラス
49	磯子 汐見台小	6	伝統芸能	箏	外山香	磯子区民文化センター杉田劇場
50	磯子 根岸小	6	音楽	リコーダー	吉澤実	磯子区民文化センター杉田劇場
51	磯子 浜小	4	伝統芸能	箏	外山香	磯子区民文化センター杉田劇場
52	磯子 屏風浦小	4	演劇	パントマイム	すがぼん(須賀令奈)	磯子区民文化センター杉田劇場
53	磯子 洋光台第二小	5	伝統芸能	能	山井綱雄	磯子区民文化センター杉田劇場
54	金沢 朝比奈小	6	音楽	民族音楽	池田正博	横浜みなとみらいホール
55	金沢 釜利谷東小	4	演劇	創作	中川梨恵	Media Global
56	金沢 瀬ヶ崎小	6	演劇	創作	大石将弘	急な坂スタジオ
57	金沢 大道小	個別	美術	造形	浅葉弾	横浜市 長浜ホール
58	金沢 並木中央小	6	伝統芸能	狂言	狂言方大蔵流 山本東次郎家	横浜能楽堂
59	金沢 八景小	4	演劇	パフォーマンス創作	to R mansion	象の鼻テラス
60	金沢 文庫小	4	音楽	民族音楽	ワールドアサンテファミリー倶楽部	横浜市 長浜ホール
61	金沢 六浦南小	3	美術	造形	浅葉弾	横浜市 長浜ホール
62	港北 大曾根小	1・2	音楽	民族音楽	Sayumi、田島けいすけ	横浜市大倉山記念館
63	港北 菊名小	6	音楽	声楽	河野陽子、荒井裕子	横浜市大倉山記念館
64	港北 小机小	6	ダンス	コンテンポラリーダンス・演劇	Aokid、岩澤哲野	急な坂スタジオ
65	港北 城郷小	6	音楽	ヴァイオリン・ピアノ	漆原啓子、秋場敬浩	NPO 法人子どもに音楽を
66	港北 新吉田小	5	美術	金属加工	山田裕介	横浜市民ギャラリーあざみ野
67	港北 新吉田第二小	4	伝統芸能	和太鼓	民族歌舞団 荒馬座	民族歌舞団 荒馬座
68	港北 高田小	3	音楽	民族音楽	峰岸桂子、ルイス・サルトル、イリチ・モンテシーノス	横浜市大倉山記念館
69	港北 高田東小	4	伝統芸能	邦楽	認定 NPO 法人あっちこっち	認定 NPO 法人あっちこっち
70	港北 新羽小	個別	美術	造形	三ツ山一志	横浜市民ギャラリーあざみ野
71	港北 日吉南小	6	音楽	オペラ	東美和、築取洋子、君島広昭、田中健、山本ひで子	NPO 法人横浜シテリオペラ
72	港北 師岡小	3	ダンス	コンテンポラリーダンス	Co. 山田うん(川合ロソ)	NPO 法人 Offsite Dance Project

※令和4年1月時点。都合により変更になる場合があります。アーティスト名は敬称略。

なお、本冊子においてコーディネーターとして施設名が掲出されている場合、当該年度の指定管理者等が担当していることを示します。

区	学校名	学年	ジャンル	内容	アーティスト	コーディネーター
73	港北 箕輪小	5	伝統芸能	箏	奥田雅楽之一	横浜市市民文化会館内ホール
74	緑 竹山小	2	ダンス	身体表現	西洋子	緑区民文化センターみどりアートパーク
75	緑 新治小	全	伝統芸能	邦楽	和楽団 煌	緑区民文化センターみどりアートパーク
76	緑 森の台小	4	美術	造形	ART LAB OVA	ART LAB OVA
77	青葉 青葉台小	6	伝統芸能	狂言	善竹大二郎	久良岐能舞台
78	青葉 荏子田小	1～3	音楽	オペラ	中野亜維里、井上千佳子、馬場由香、君島広昭、田中健	NPO 法人横浜シテリオペラ
79	青葉 荏田西小	6	音楽	木管四重奏	梶川真歩、山西由莉、櫻田はるか、中田小弥香	青葉区民文化センターフィリアホール
80	青葉 恩田小	6	音楽	打楽器	齋藤綾乃、藤本亮平	青葉区民文化センターフィリアホール
81	青葉 桂小	4	音楽	打楽器	どやどや楽団	青葉区民文化センターフィリアホール
82	青葉 鉄小	5・6	伝統芸能	落語	笑福亭茶光、小泉ポロン	横浜にぎわい座
83	青葉 嶮山小	6	伝統芸能	狂言	狂言方大蔵流 山本東次郎家	横浜能楽堂
84	青葉 さつきが丘小	個別	美術	造形	ART LAB OVA	ART LAB OVA
85	青葉 田奈小	個別	美術	造形	三ツ山一志	横浜市民ギャラリー
86	青葉 つつじが丘小	2・個別	美術	造形	川崎和美	横浜市民ギャラリーあざみ野
87	青葉 藤が丘小	5	美術	金属加工	山田裕介	横浜市民ギャラリーあざみ野
88	青葉 美しが丘西小	5	音楽	クラリネット・ギター	吉田誠、徳永真一郎	NPO 法人子どもに音楽を
89	都筑 牛久保小	6	音楽	創作	イーガル、米澤一平	象の鼻テラス
90	都筑 荏田東第一小	5	伝統芸能	三味線	杵屋勝くに緒、東音阪本剛二郎	横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
91	都筑 勝田小	個別	伝統芸能	和太鼓	特定非営利活動法人 打鼓音	緑区民文化センターみどりアートパーク
92	都筑 川和小	5	美術	図画工作	泉桐子	横浜市民ギャラリー
93	都筑 北山田小	個別	音楽	ラテン音楽	びんたろー	NPO 法人横浜こどものひろば
94	都筑 東山田小	5	伝統芸能	箏	外山香	横浜みなとみらいホール
95	都筑 山田小	6	ダンス	創作	山猫団	NPO 法人芸術家と子どもたち
96	戸塚 秋葉小	個別	音楽	打楽器	TONES	アートの時間
97	戸塚 柏尾小	5	音楽	ボディパーカッション	萩原広充、佐藤深雪	戸塚区民文化センターさくらプラザ
98	戸塚 倉田小	5	ダンス	コンテンポラリーダンス	東野祥子	NPO 法人 Offsite Dance Project
99	戸塚 境小	6	伝統芸能	小鼓	今井尋也	戸塚区民文化センターさくらプラザ
100	戸塚 大正小	4	音楽	ガムラン	櫻田素子	アートの時間
101	戸塚 東品濃小	6	伝統芸能	狂言	川野誠一、野島伸仁、今井尋也	戸塚区民文化センターさくらプラザ
102	戸塚 平戸台小	3	音楽	リズム	舘津弘順	アートの時間
103	戸塚 舞岡小	5	伝統芸能	落語	瀧川鯉丸、鏡味千代	横浜にぎわい座
104	戸塚 矢部小	6	伝統芸能	箏・尺八	寺井奈美、大江美恵、川俣夜山	戸塚区民文化センターさくらプラザ
105	戸塚 横浜深谷台小	4・5	伝統芸能	箏	外山香	横浜みなとみらいホール
106	栄 桂台小	個別	ダンス	身体表現	ヒダノ修一、一彩	栄区民文化センターリリス
107	栄 上郷小	5	音楽	合唱	浜野与志男、金持亜東、関口直仁	認定 NPO 法人あっちこっち
108	栄 桜井小	6	音楽	作詞・作曲	アベタカヒロ、大塚雅仁	栄区民文化センターリリス
109	栄 庄戸小	個別	美術	造形	松本光世	栄区民文化センターリリス
110	栄 千秀小	4～6	伝統芸能	雅楽	真鍋尚之	横浜市市民文化会館内ホール
111	栄 豊田小	個別	ダンス	コンテンポラリーダンス	白神ももこ	NPO 法人 Offsite Dance Project
112	栄 本郷小	6	音楽	オーボエ・ピアノ	堀子孝英、井上麻衣子	栄区民文化センターリリス
113	泉 伊勢山小	6	伝統芸能	雅楽	伶楽舎	横浜みなとみらいホール
114	泉 岡津小	4	ダンス	身体表現	ヒダノ修一、一彩、光季	泉区民文化センターテアトルフォンテ
115	泉 下和泉小	6	音楽	民族音楽	池田正博	横浜みなとみらいホール
116	泉 中和田小	6	伝統芸能	雅楽	真鍋尚之	泉区民文化センターテアトルフォンテ
117	泉 東中田小	4	ダンス	創作	中村明日香、宮崎知佳	泉区民文化センターテアトルフォンテ
118	泉 緑園東小	個別	ダンス	身体表現	長井江里奈	認定 NPO 法人 ST スポット横浜
119	瀬谷 久和小	3・4	音楽	作曲	小鹿紡、中野亜維里、早坂なつき	認定 NPO 法人あっちこっち
120	瀬谷 二つ橋小	6	伝統芸能	狂言	善竹大二郎	久良岐能舞台
121	瀬谷 三ツ橋小	6	伝統芸能	箏	奥田雅楽之一	横浜市岩間市民プラザ
122	瀬谷 南瀬谷小	6	伝統芸能	和太鼓	民族歌舞団 荒馬座	民族歌舞団 荒馬座
123	瀬谷 瀬谷さくら小	4	伝統芸能	邦楽	米澤浩、熊沢栄利子	横浜市岩間市民プラザ
124	鶴見 矢向小	1	ダンス	チアダンス	倉重円、中村美紅、相原優貴	横浜市芸術文化振興財団 協働推進グループ
125	中 横浜吉田中	3	美術	造形	ヒサクニヒコ	横浜美術館
126	南 蒔田中	夜間	伝統芸能	箏	奥田雅楽之一	横浜市吉野町市民プラザ
127	南 南が丘中	2	伝統芸能	よさこい	近藤一美	横浜市吉野町市民プラザ
128	港南 港南中	3	美術	映像・鑑賞	新井卓	横浜美術館
129	港南 笹下中	2	音楽	合唱	浅野美帆子、鹿野千里	港南区民文化センターひまわりの郷
130	港北 新田中	個別	美術	造形	ART LAB OVA	ART LAB OVA
131	栄 本郷中	2	美術	写真	長島有里枝	横浜美術館
132	泉 泉が丘中	2	音楽	合唱	片野真吾、伊藤恵子	泉区民文化センターテアトルフォンテ
133	泉 領家中	3	ダンス	太鼓・ダンス鑑賞	ヒダノ修一、一彩、光季	泉区民文化センターテアトルフォンテ
134	神奈川 盲特別支援	全	音楽	チェロ・朗読	奥泉貴志、はざまみゆき	神奈川区民文化センターかなっくホール
135	南 中村特別支援	全	音楽	ギター・ピアノ	多治川純一、多治川光香	横浜市吉野町市民プラザ
136	港南 港南台ひの特別支援	小学部	音楽	アンサンブル	ルロット・オーケストラ	港南区民文化センターひまわりの郷
137	保土ヶ谷 上菅田特別支援	高等部	美術	現代美術	井上尚子、松山薫、南俊輔	認定 NPO 法人 ST スポット横浜
138	保土ヶ谷 ろう特別支援	高等部	ダンス	コンテンポラリーダンス	アオキ裕吉	NPO 法人 Offsite Dance Project
139	旭 若葉台特別支援	肢体不自由 教育部門	音楽	木管五重奏	Ensemble Reise	旭区民文化センターサンハート
140	旭 左近山特別支援	小学部	音楽	ヴァイオリン	Duo deux fleurs	旭区民文化センターサンハート
141	港北 北綱島特別支援	全	音楽	民族音楽	池田正博、douni douni	横浜みなとみらいホール
142	戸塚 東横野特別支援	全	伝統芸能	津軽三味線	栗原武啓	戸塚区民文化センターさくらプラザ
143	栄 本郷特別支援	中学部	音楽	オーボエ・ピアノ	堀子孝英、井上麻衣子	栄区民文化センターリリス

横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局
<https://y-platform.org>

認定NPO法人STスポット横浜
公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
横浜市教育委員会
横浜市文化観光局

表紙イラスト:イクタケマコト
デザイン:阿部太一[TAICHI ABE DESIGN INC.] + 田村京太

2022年1月作成

学校プログラムについてのお問い合わせ

横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局

〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル208 認定NPO法人STスポット横浜内

TEL:045-325-0410 FAX:045-325-0414

E-mail:toiawase@y-platform.org URL:<https://y-platform.org>